

2022年度 事業報告

● 実施事業報告

事業区分	事業名	事業概要・実施内容
1 課外活動 支援	① チャレンジ事業 活動支援	学生の社会貢献活動や社会的課題解決の取組みを促進する活動に支援を実施した。応募申請11件、採択9件、支援金総額145万円
	② ビジネスアイデア コンテスト2022	大学の高度人材育成推進センターが実施する“ビジネスアイデア・コンテスト”入賞者に対し、教育後援会賞として副賞5万円を授与した。
	③ クラブ・サークル支 援	<p>学生スポーツ活動や文化活動等で優秀な成績を上げ、活発な活動を行っているクラブ・サークル等に対して活動費等の支援を行った。</p> <p>①合宿・大会参加・器具購入費等活動助成(82団体・総額1,500万円) ②クラブ顧問遠征助成(7団体・総額11万円) ③定期戦参加運営助成(三商大戦・都立大戦・六公立大戦 総額98万円) ④学園祭助成(友好祭・银杏祭・白鷺祭・杏樹祭 総額150万円) ⑤学生行事等助成(三大学学生研究討論会 4万円) ⑥クラブ物品火災保険料(45万円) ⑦スポーツフェスタ(OMUSAが実施)支援(50万円)</p>
	④ クラブ・サークル 特別支援	課外活動全体の活性化のための、共通ないしは特別な事業、施設の建設・補修、設備整備等の事業費を支援する。本年度は、大学統合に伴うクラブ・サークルの合同活動を補助する中百舌鳥一杉本キャンパス間のシャトルバス運航事業費(300万円)への支援、第6合同部室(杉本)鉄扉等補修(49万円)、弓道場(杉本)ハイグリッドフェンス設置(220万円)、課外活動棟女子更衣室(中百舌鳥)改修(242万円)への支援を行った。
	⑤ ボランティア 活動助成	学生のボランティア活動が社会的にも評価基準の要素となる時代に鑑みて、学生のボランティア活動を支援する。本年度は杉本キャンパス1号館前庭デザイン提案WG(15万円)にかかる活動を助成した。
2 福利厚生 支援	① 100円朝食事業	食の支援事業として、各キャンパスの生協食堂にて、ライス類50円割引を12月～2月の前期・後期の2回、期間限定で実施した。(35,660食、総額180万円)
	② 新入生歓迎 セミナー支援	新入生に対して行われる新入生歓迎行事のうち、学内で行われる新入生歓迎セミナーにかかる経費の一部の支援を行った。(2万円)
	③ その他	コロナ感染症対策として検温器(杉本・中百舌鳥両キャンパス5台)の購入費の支援を行った。(45万円)

3 就職活動支援	① キャリア就職活動支援	学生の就職活動をサポートするための”就職手帳”の作製費および就職支援講座の開催費用の支援を行った。(総額137万円)
	② 就職関連図書購入支援	学生の就職活動を補助するためにキャリア支援室に配置する就職関連図書の購入の支援を行った。(12万円)
	③ その他	就職関連図書など、各キャンパスで閲覧の需要が多いため、全キャンパスで利用可能な電子書籍の購入の支援を行った。(9万円)
4 表彰事業支援	① 学長表彰:学修奨励賞・学業成績優秀賞・白鷺賞	学修奨励賞66名 大学選考の成績優秀者2回生に副賞(図書カード)を授与(12/15学生表彰式典実施)、学業成績優秀賞・白鷺賞37名 大学選考の最優秀成績者の4回生(医学科・獣医学部は6回生)表彰及び副賞の授与を行った。(高級腕時計)(3/20学生表彰式典実施) 総額180万円
	② 学長表彰:課外活動賞	最優秀課外活動賞 1団体・1個人 優秀課外活動賞 2団体・7個人 資格試験等優秀成績表彰15個人(公認会計士5名、TOEIC900点以上10名)、大阪公立大学SDGs表彰 1個人 表彰及び副賞の授与を行った。(3/20学生表彰式典実施) 総額50万円
	③ 優秀教育賞	本学において優れた教育を行う教員を顕彰し、副賞の授与を行った。受賞者2名:明戸隆浩氏(経済学部・准教授)、徳岡良恵氏(看護学部・講師)(3/20表彰式典実施) 総額20万円
	④ 優秀テキスト賞	優れた教科書を出版した教員を顕彰し、副賞の授与を行った。申請11件、表彰9件 (3/20表彰式典実施) 総額45万円
	⑤ 女性研究者顕彰	女性研究者支援室が実施した創造的かつ意欲的に研究教育を行っている女性研究者・学生を顕彰し、研究活動の奨励と次世代の優秀な女性研究者の育成を促進する。「奨励賞」「特別賞」(以上、岡村賞)の副賞の支援を行った。受賞者:大学院生奨励賞 仁田原 裕子氏(医学研究科) 特別賞 大谷 直子氏(医学研究科) 総額15万円
5 教育環境支援	① OMUラーニング支援	在学中の学生の自主的・能動的な学修とそれを促す教育をサポートするための“OMUラーニングセンター”の活動の支援を行った。総額100万円
	② 教育環境整備支援	学内施設の整備・改修や設備・備品類の設置など、教育環境の整備、充実を進めるための事業を支援する。本年度は第1学生ホール(杉本)改修(388万円)、課外活動棟(中百舌鳥)改修(404万円)
	③ 学部・大学院学生旅費(国内・国外)等補助事業	学部・大学院学生が国内・国外で開催される学会・シンポジウム・研究会・研究者交流・フィールドワーク等へ参加費用等の補助を行った。学部学生は国内を1万円、海外を5万円を上限とし、大学院学生は国内を5万円、海外を10万円を上限として支援。申請者36件・200万円
	④ 学生選書支援	学術情報課が実施する学生選書の図書購入費(各キャンパス図書館)への支援を行った。 総額183万円
	⑤ キャンパス間交通費助成	りんくうキャンパスに拠点を持つ獣医学部を対象に、授業受講などに必要なキャンパス間移動のための交通費の一部の支援を行った。総額55万円
	⑥ グローバルリーダー育成奨学金支援	学域・学部2年次のうち、将来グローバルな視点と深い専門性を兼ね備えた国際性豊かなリーダーとして世界に貢献する人材育成のため本学独自の奨学金制度を支援する。(支援金は、2023年度から支出する)
	⑦ 研究教育活動支援	学部・学域、研究科の教育研究活動で生じる諸経費の一部の支援を行った。申請8件、採択4件(総額165万円)

6 語学・国際交流支援	① 海外留学保険料支援事業	国際的視野を有し世界で活躍できる人材育成のため外国への留学する学生を支援するため、留学期間の海外留学保険料の補助を行った。申請62件(総額108万円)
	② 語学試験受験費用支援	外部外国語検定試験:TOEIC, TOEFL, IELTSなどの語学試験受験料の一部の支援を行った。・TOEIC(@3,000円)1,173名 ・TOEFL(@5,000円)7名 ・IELTS(@5,000円)1名(総額435万円)
	③ 留学生支援事業	留学生支援のため、日本語弁論大会などの企画・事業へ支援を行った。総額12万円
7 保護者交流支援	① 新入生保護者懇談会	・杉本キャンパス 6月4日(土) 参加者207名 ・中百舌鳥キャンパス 7月2日(土) 参加者214名 ・内容 第1部:全学懇談会 第2部 学部・学域別懇談会
	② 保護者就職説明会	9月17日(土) 参加者394名 内容 第1部 「市大・府大の就職状況」 第2部 就活を終えた現役学生さんが語る就活秘話 第3部 保護者のための就活応援講座
	③ 保護者交流企画事業	第1企画 10月8日(土)「建築史家・倉方先生とめぐる杉本キャンパスツアー」参加者68名 第2企画 11月12日(土)「中百舌鳥キャンパス内にある植物工場と農場見学ツアー」参加者72名 第3企画 2月18日(土)「わがセンセの学(楽)問のススメ」参加者174名 第1部 講演「科学的な見方・考え方」唐沢 力先生 第2部「西洋から見た近世の日本」山東 功先生 ・学生パフォーマンス(交響楽団・奇術部・応援団) 第4企画 1月21日(土)「保護者交流委員交流会」 WindMill ClubによるNHK朝ドラ「舞いあがれ！」の撮影現場のお話および見学等

● 委員会の開催

委員会名	内 容
学生支援委員会	<p>各種学生支援事業の実施にあたり、事業内容等の具体的な検討、評価、選定作業等について本委員会において審議、承認した。本年度は、計4回開催した。</p> <p>第1回 2022年8月9日(火) 第2回 2022年11月1日(火) 第3回 2023年1月27日(金) 第4回 2023年4月26日(金)</p> <p>委員会の構成(敬称略) 12名、保護者・大学関係者により構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長 松原 英夫(保護者) ・副委員長 松本 淳(学長補佐・教育後援会理事) ・委員 大塚 耕司(副学長・教育後援会副会長) ・ " 池山 尚高(学生課長・教育後援会理事) ・ " 上須加寿子(学生担当課長・教育後援会理事) ・ " 井上加奈子(保護者) ・ " 服部めぐみ(保護者) ・ " 北西 敬子(保護者) ・ " 妹尾日登美(保護者) ・ " 辻井 亮(保護者) ・ " 高林 秀信(保護者) ・ " 唐沢 力(常務理事)
保護者交流委員会	<p>保護者交流企画事業に関する企画および運営を行うため、保護者会員より構成された本委員会において検討、実施した。本年度は、計5回開催した。</p> <p>第1回 2022年5月13日(金) 第2回 2022年8月5日(金) 第3回 2022年11月24日(木) 第4回 2023年1月21日(木) 第5回 2023年3月29日(水)</p> <p>委員総数 32名(委員長 今入 隆子 副委員長 武田 香)</p>

2022年度大阪公立大学教育後援会監査報告書

監査実施日 2023年5月8日

監査実施者 会務監事 尾崎敬則



同 浦西秀司



1. 監査対象

(1) 名称 大阪公立大学教育後援会

(2) 代表者 会長 金児曉嗣

(3) 所在地

(杉本キャンパス)

大阪市住吉区杉本3-3-138 田中記念館2階

電話06-6605-3420

(中百舌鳥キャンパス)

堺市中区学園町1-1 A11棟325号室

電話072-254-9205

(4) 設立年月日 2022年4月1日

(5) 立会役員 大阪公立大学教育後援会常務理事 唐沢 力

大阪公立大学教育後援会事務局次長 藪中 昭二

大阪公立大学教育後援会事務局次長 箱 幸一

2. 監査結果

私たちは、大阪公立大学教育後援会の2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度の会務の執行について監査を行った。

監査の結果、会務の執行は、概ね法令及び会則に従い評議員会及び役員会の決議に基づき誠実に執行されているものと認める。ただし、以下の所見を付する。

- (1) 加入率が低い学部および大学院における加入促進の取り組みが求められる。
教育後援会による支援事業の内容や、その成果など、保護者に対して加入のメリットがアピールできるよう、パンフレット等の工夫もする必要があるのではないか。
- (2) 学生への旅費支援について、現行制度では学部生の上限が1万円、大学院生の上限が5万円となっている。学部生であっても旅行の目的が学会報告等の学業面で優れたものであれば上限を引き上げて良いのではないか。
- (3) 学生支援委員会メンバーに保護者の理事を含めたほうが良いのではないか。
- (4) 保護者が教育後援会の会員であることを当該学生および大学院生に意識させるために、学生等が所持可能な会員証などを発行することが望ましい。これについては今後の課題とされたい。